

2025年2月14日

各位

会社名：ウインテスト株式会社
(コード：6721 東証スタンダード市場)
代表者名：代表取締役社長 姜 輝
問合せ先：経営企画室長 鎌田 文明
(TEL：045-317-7888)

通期連結業績及び通期個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の通期連結業績及び通期個別業績について、前期実績値との差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績と前期実績値との差異について

(1) 2024年12月期 通期 連結業績数値（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績(A)	百万円 407	百万円 △558	百万円 △552	百万円 △554	円 銭 △13.85
実績(B)	417	△1,083	△1,094	△1,105	△25.27
増減額(B - A)	10	△525	△542	△551	△11.42
増減率(%)	2.4	-	-	-	

(2) 差異の理由

2024年12月期 通期連結業績について、前期実績値の差異が生じた主な理由は以下の通りです。

- AI関連の需要が伸び、また低迷していたAI関連投資以外の分野も伸びることが見込まれるものの、半導体事業者の新規設備投資は2024年に引き続いて低迷しており、受注は2025年度以降に持ち越しとなったこと。
- 本日付で開示いたしました「棚卸資産評価損、営業外損益及び特別損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、将来的な財務の健全性を確保し、持続的な成長基盤を強化するための戦略的な判断として574,470千円を売上原価(棚卸資産評価損)に計上したこと。

(注) なお、当社は本日「2024年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の開示を行っております。

2. 通期個別業績と前期実績値との差異に関して

(1) 2024年12月期 通期 個別業績数値（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	経常利益	親会社に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績(A)	百万円 286	百万円 △498	百万円 △500	円 銭 △12.50
実績(B)	225	△840	△1,392	△31.81
増減額(B - A)	△61	△342	△892	△19.31
増減率(%)	△21.3	-	-	

(2) 差異の理由

2024年12月期 通期個別業績について、前期実績値の差異が生じた主な理由は以下の通りです。

- AI関連の需要が伸び、また低迷していたAI関連投資以外の分野も伸びることが見込まれるものの、半導体事業者の新規設備投資は2024年に引き続いて低迷しており、受注は2025年度以降に持ち越しとなったこと。

- ② 将来的な財務の健全性を確保し、持続的な成長基盤を強化するための戦略的な判断として314,918千円を売上原価(棚卸資産評価損)に計上したこと。
- ③ 本日付で開示いたしました「棚卸資産評価損、営業外損益及び特別損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり同社が棚卸資産評価損(売上原価)を計上したことの影響等により、連結子会社偉恩測試技術(武漢)有限公司への出資について、実質価額が帳簿価額から著しく低下したと判断し、関係会社出資金を実質価額まで減損し、539,703千円を特別損失に計上したこと。
なお、当該関係会社出資金評価額は、連結決算においては消去されるため、連結損益に与える影響はありません。

以上